

北海道高等学校学力向上実践事業 授業実践講座

教科指導講座報告

道南ブロック
理科

平成30年11月2日
(主管教育局 渡島教育局)

平成30年10月16日(火)、市立函館高等学校を会場に、北海道学力向上実践事業の授業実践講座(教科指導講座 道南ブロック・理科)を開催しました。本講座では、生物の研究授業の他、物理・化学・地学の各科目についてのワークショップを行いました。当日は管内を中心に12名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用ください。

教科指導講座の概要

テーマ 課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」
の実現を目指した授業づくり

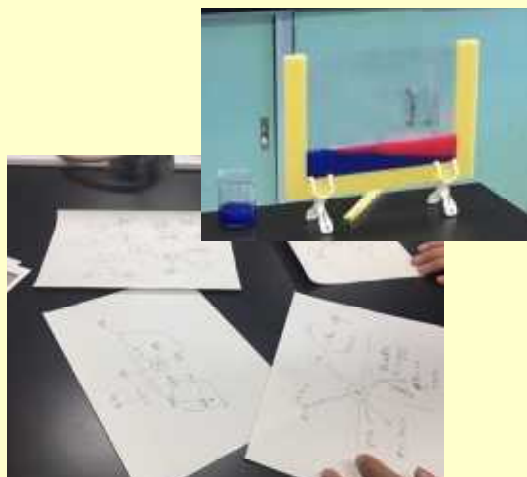
本講座の概要

研究授業「生物基礎」

「生物の体内環境」より
腎臓と肝臓による調節
市立函館高等学校 栃木 一晃 教諭

ワークショップ1

「より生徒の思考活動が行われる授業の工夫
～教科書記載の起電力測定実験より～」
北海道函館中部高等学校 鷲見 陽介 教諭



ワークショップ2

「“深い学び”の実現に向けたコンセプトマ
ップの活用実践について」
北海道長万部高等学校 吉田 修介 教諭

ワークショップ3

「私の授業実践 ～大気と海洋の循環をテー
マに～」
北海道伊達緑丘高等学校 宮川 萌 教諭

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)、実践的な「教科指導力」の向上、ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大、北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の実施状況

研究授業 生物

市立函館高校の栃木先生による授業では、生徒が主体的に学習活動を行うことを目指して、生徒のグループ化や回答方法などが体系的に進められていました。設定した課題を軸としての「活動と学びのある」授業でした。



ワークショップ1 物理

函館中部高校の鷺見^{すみ}先生から、自校における生徒の思考を活発化させる授業についての発表がありました。また、「考える授業」の実施に当たっての、実験と課題設定の演習を行いました。



ワークショップ2 化学

長万部高校の吉田先生から、コンセプトマップの活用による知識の整理と、関係性の理解を進める実践が発表されました。本実践により生徒の自己肯定力の向上などが見られたとの説明がありました。



ワークショップ3 地学

伊達緑丘高校の宮川先生から、原理を明解に示すことのできる演示実験を活用した授業実践が発表されました。また、実験を授業に生かす上で留意すべきことについて説明いただきました。



教科指導講座参加者の声

- 普段、他校の先生方と交流する機会がないので貴重な時間でした。
- 分掌の業務に追われ、なかなか教材研究ができない中、様々な実践を直接見る機会を得られるのはありがたいことです。自校に戻って還元したいと思います。
- グループワークや習熟度別の実験レポート等、授業の参考になるものばかりで大変参考になりました。
- 今回学んだ内容を自校での授業にうまく組み込んでいきたいと思えます。

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか。
 - ・大いに活用できる 8.3%
 - ・活用できる 83.3%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現や教材・指導方法の理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 0.0%
 - ・深まった 91.7%
- 自分の教科指導力の向上に役立ちましたか。
 - ・大いに役立った 16.7%
 - ・役立った 75.0%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<渡島教育局ウェブページURL>

http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/oky/20_koukou/koukou_home.htm